

おめでとうございます!!長寿のお祝い手紙等を贈呈しました 共同募金配分金事業

敬老の日に合わせて、市内にお住いの満80歳、90歳、100歳の方にお祝いメッセージカードを贈呈しました。高齢者の皆様にさらに元気で長生きしていただくことを願い、また、ご家族や地域と、高齢者の皆様とのきずなを深めることを目的に実施しています。

高齢者の皆様、本当におめでとうございます。そして、いつもありがとうございます。

※令和5年9月1日現在、豊田市の住民基本台帳に登録があり、12月31日までに該当の年齢を迎えられる方

ご寄付ありがとうございました

【令和5年5月1日～6月30日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

《市社会福祉協議会への寄付》

豊田産業文化センター、猿投出張所募金箱、元気アップ教室ほかほかクラブ、築瀬国男、磯谷公明、株式会社JAあいち豊田サービス、岡本修司、小木曾静香、豊田市高年大学10期生匿名

《子ども基金への指定寄付》

矢澤丈、一般財団法人善都財団、豊田少年補導委員会、深津恵美子、株式会社WONS 蜂須賀祐太、マタニティ研究会

《物品の寄付》

ひまわりネットワーク株式会社、小野電気株式会社、和戸考治、八木利幸、深見富佐子、霜山昭子、株式会社アイシン、Next Innovation株式会社、時計・宝石・メガネのコダマ、株式会社海老澤建設、株式会社セイワブリッド、豊田市民文化会館、カジ・コーポレーション豊田営業所、株式会社高岡自動車センター、豊田市立井郷中学校生徒会

義援金へのご協力ありがとうございました

【令和5年5月1日～6月30日】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に準拠しています。

《期間中に受け付けた義援金名称：2023年トルコ・シリア地震救援金、令和5年5月能登地方地震災害義援金、ウクライナ人道危機救援金、令和5年台風第2号等大雨災害義援金》

東山町自治区、高橋・松平出張所義援金箱、豊田市シルバー人材センター募金箱、豊田市福祉センター義援金箱、どんぐり横丁募金箱、どんぐりの湯募金箱、稲武支所義援金箱、伊藤茂、旭マルシェ募金箱、豊寿園義援金箱、梅坪台交流館募金カフェ、障がい者総合福祉会館募金箱、豊田市役所福祉総合相談課、NPO法人とよたエコ人プロジェクト

● 現在募集中の災害義援金について ●

災害名称	受付期間
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和6年3月31日
令和5年5月能登地方地震災害義援金	令和5年5月10日～令和5年9月29日
令和5年台風第2号等大雨災害義援金	令和5年6月9日～令和5年9月30日
令和5年6月30日からの大雨災害義援金	令和5年7月12日～令和5年12月29日
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	令和5年7月18日～令和5年10月31日

受付期間については、延長する場合があります。

詳しくは、日本赤十字社または本会総務課までお問合せください。

なお、日本赤十字社のホームページにも最新の情報が掲載されていますのでご活用ください。

<豊田市社会福祉協議会連絡先一覧>

TEL	FAX	TEL	FAX	TEL	FAX
●総務課(豊田市福祉センター)	34-1131 32-6011	●上郷出張所	41-5088 41-5099	●旭支所	68-3890 68-2801
●共生推進課	31-1294 33-2346	●猿投出張所	41-3082 41-3083	●足助支所	62-1857 61-1115
●くらし応援課	31-9671 33-2346	●高岡出張所	85-7720 85-7733	●稲武支所	82-2068 82-3604
●基幹包括支援センター	63-5279 63-5281	●高橋・松平出張所	85-1120 85-1122	●小原支所	65-3350 65-3705
●障がい者総合福祉会館	34-2940 35-2833	●豊寿園	27-2200 28-7343	●下山支所	90-4005 90-2419
				●藤岡支所	76-3606 76-3608

とよた 社協だより

WELFARE INFORMATION

第176号
令和5年9月発行

社会福祉法人
豊田市社会福祉協議会
〒471-0877
愛知県豊田市錦町1-1-1
TEL (0565) 34-1131
<https://toyota-shakyo.jp/>



赤い羽根募金・歳末たすけあい募金 にご協力を お願いします

募集期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日



赤い羽根募金は、だれでもできる地域福祉参加の機会です

この運動は昭和22年から続いており、豊田市では今年も区長さんや組長さんにご協力いただき、赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を同時に募集させていただきます。ご協力いただいた募金は地域のために大切に使用させていただきます。皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

全地域の福祉推進のために

- ・社会福祉施設の整備費
- ・社会福祉団体の事業費
- ・募金運動推進活動費

障がいのある方のために

- ・障がい児・障がい者福祉活動

令和4年度
赤い羽根共同募金実績
38,099,039円

地域福祉推進のために

- ・心配ごと相談事業
- ・とよた市民福祉大学事業
- ・ボランティア事業

子どもたちのために

- ・子育て支援事業

- *ご協力は強制ではありませんが、募金活動の本旨にご理解を賜り、ご協力をお願いします。
- *領収書により税制上の優遇措置を受けることができます。詳細は税務署等にご確認ください。
- *領収書をご希望の方は、事前に事務局までお問い合わせください。(事務局：34-1131)



豊田市共同募金委員会 会長のご挨拶

本会では毎年、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマとして共同募金運動を行っています。

今年度も豊田市における地域福祉の課題解決を目指し、共同募金の推進に努めてまいりますので、皆様のあたたかいご理解・ご協力をお願い申し上げます。

豊田市共同募金委員会
会長 **阿垣 剛史**



共同募金のカプセルトイを設置しました

豊田市共同募金委員会と豊田市内のキャラクター(全15種)がコラボした「わが町キャラバッジ」のカプセルトイを豊田市福祉センターに設置しました。製作にあたりシルバー人材センター内職サロン、百年草障がい者サービスセンターの利用者の皆様に作成・梱包の協力をいただいています。売上は共同募金に寄付されます。



思いやり いつでも どこでも 誰にでも



社協権利擁護事業 しゃ きょう けん り よう こ し きょう ～権利を守り、暮らしをささえる～

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方や、身体に障がいのある方などを対象とした社協の権利擁護事業について紹介します。

1. 日常生活自立支援事業・生活支援員派遣事業

日常生活に不安を抱えている方が地域で自立した生活を送れるよう、ご本人との契約に基づき日常的な金銭管理等の支援を行います。

どんな人が利用できるの？

豊田市内にお住まいの、認知症高齢者 知的障がい・精神障がい・身体障がいのある方
身体の不自由な高齢者 豊田市生活困窮者自立支援事業の支援決定者

どんなお手伝いをしてくれるの？

「福祉サービス利用等の書類のお手伝い」
「日常のお金の出し入れのお手伝い」
「大切な書類等をお預かり」等を行います。

利用料はいくらかかるの？

・支援1回 1,200円
・書類等の預かりサービス 月額250円

2. 豊田市成年後見支援センター

豊田市成年後見支援センターは、成年後見制度に関する相談をお受けします。

どんな人が利用できるの？

認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力が十分でない方

どんなお手伝いをしてくれるの？

ご本人の権利を守る援助者（「成年後見人」等）が、財産管理や身上保護（生活に関する支援）を行い、ご本人を法的に支援します。

利用料はいくらかかるの？

報酬は家庭裁判所が決めます（法定後見制度の場合）。

成年後見制度には、法定後見制度と任意後見制度があります。
法定後見制度とは、すでに判断能力が低下している人のための制度です。判断能力の程度の違いにより「後見」、「保佐」、「補助」の3類型に分かれます。
任意後見制度とは、将来、判断能力が不十分になった場合に備えて、契約して利用する制度です。



お問合せ先

●日常生活自立支援事業・生活支援員派遣事業 ☎31-9671（くらし応援課）
●豊田市成年後見支援センター ☎63-5566 <https://toyota-koken.jp/>



社協事業報告

「第2次 豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画（R2～R7年度）」の基本理念である“安心して自分らしく生きられる 支え合いのまちづくり～地域共生型システムの深化・推進～”を推し進め、地域福祉が決して後退することがないように、必要な事業等は感染予防対策に留意しながら実施に努めました。

令和4年度において本会が新規に実施もしくは注力した取組は次のとおりです。

① 第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の実践(3年目)

地域福祉計画・地域福祉活動計画に掲げる4つの基本目標、12の重点取組を着実に実践しました。
令和4年度は、前期期間（令和2～4年度）の取組の進捗状況や国の動向等の社会情勢の変化を踏まえ、重点取組とそれに位置付けられた主な事業の追加・修正、関連する指標の見直し等を行政とともにを行い、令和5年3月には計画の改訂版を策定しました。

② 地域福祉人材の育成

地域福祉の推進には、その担い手となる人材を確保、育成することが不可欠です。福祉実践教室、とよた市民福祉大学、介護職員初任者研修の実施等により地域福祉活動や福祉サービスに携わる人材の育成を図るとともに、ボランティアセンターを中心とした地域住民の社会参加の支援等により地域福祉の担い手づくりに取り組みました。

③ 困難を抱える世帯等への全学的な体制による相談支援

猿投出張所、高岡出張所に人員を増員する等、住民に身近な場所で様々な相談に応じることができる全学的な相談支援体制を強化しました。新たな子ども応援事業として、経済的な理由から高等学校等の就学が困難な生徒に対し、豊田市社会福祉協議会高校生等就学応援金の支給を開始しました。
また、成年後見制度の啓発と利用促進を図るとともに、日常生活自立支援事業や生活支援員派遣事業等と連携しながら利用者本人の意思が尊重される権利擁護支援を行いました。

④ コミュニティソーシャルワーカーによる住民主体の地域福祉活動支援

各拠点（本所、支所及び出張所）に配置したコミュニティソーシャルワーカーが、個別支援で生活課題を受け止め、地域資源を把握し、住民の「やりたい」という声や要望を聞き取り、それらを結びつけるために協議体を開催する等住民主体の活動支援を積極的に実施しました。また、自治区、民生委員児童委員協議会、企業・NPO、行政等との情報交換会を行い、多機関の連携強化を図りました。

決算報告

収入

区分	決算額	説明
受託金収入	1,061,021	市・県・県社協受託金（指定管理料等）
介護保険事業収入	598,105	介護報酬収入、利用者負担金収入等
障害福祉サービス等事業収入	140,479	介護給付費収入、利用者負担金収入、作業収入（地域活動支援センター等）
取崩収入	106,030	基金・積立金取崩収入
経常経費補助金収入	122,091	市・県社協補助金、赤い羽根共同募金配分金等
会費収入	27,253	世帯会費、法人会費、団体会費、施設会費
寄付金収入	29,550	一般寄付、指定寄付
受取利息配当金収入	32,167	受取利息収入
負担金収入	11,108	出向職員退職積立、市共催事業負担金、日赤負担金
事業収入	9,856	法人後見事業利用料収入、施設利用料収入
その他収入	10,200	貸付償還金収入、研修会等参加費収入、利用料収入等、雑収入
前期末支払資金残高	613,425	
計	2,761,285	

支出

区分	決算額	説明
支え合いの地域づくり	135,769	住民福祉教育、ボランティアセンター運営、地域ふれあいサロン、子ども食堂等の支援、コミュニティソーシャルワーカー配置
相談支援の充実	538,119	包括支援センター、成年後見支援センター、生活困窮者自立支援事業、障がい者・児自立相談、ケアマネ事業、法律相談
在宅福祉の充実	840,976	ホームヘルプ、デイサービス、日中一時支援、地域活動支援センター、介護人材の確保・養成、豊田市介護サービス機関連絡協議会事務局
指定管理の充実	502,490	9か所の指定管理施設の管理運営
経営基盤の強化	84,795	自己財源の確保、内部留保金の適正運用、安定した法人運営・事業展開のための職員育成
計	2,102,149	

※単位：千円
※内部の資金移動分を除く
※収支差額は次年度に繰り越す